

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371300720
事業所名	グループホームみおつくし新守山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	日頃から近隣の人が事業所に遊びに来たり、介護保険制度について様々な相談を受けるなど、地域の中にある事業所として根付いている。利用者も地域の祭りなど地域行事に参加して、交流に努めている。守山区いきいき支援センター主催の徘徊お帰り支援の模擬訓練に、職員がスタッフの一員として参加し地域貢献にも努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	年6回開催している。会議の中で事業所より参加者の人に、地域で利用者が楽しく参加できる行事や外出できる場所を教えて欲しいと提案した所、参加者より、「近隣に駄菓子屋さんがあるよ」等いろいろ提案を貰えたことで、利用者が定期的に外出できる機会が増えている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	守山区ケア推進会議やケアパス会議の委員として参加しており、区役所職員と連携し良好な関係を築いている。いきいき支援センターや区役所協賛の守山区福祉祭りに、毎年利用者と一緒に踊りなどを披露している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族には、利用者に関する事で電話をよくかけている。クリスマス会、運動会など家族と会う機会に要望などを聞いている。要望などもらった時には真摯に受け止め、改善している。また、「みおつくし便り」を家族に送付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				